

大井まちづくり協議会

おおいニュース



今回は、平成 29 年度活動事業を始め、地域内にある神社の秋祭りの紹介や消防団の操法訓練大会の取り組みなどお知らせします。ぜひ読んでくださいね♪

会長あいさつ

大井まちづくり協議会会長 守屋 博正

今年の夏も大変猛暑で、熱中症も年々増加傾向にあるとの報道も良く耳にしました。お互い十分気を付けたいものです。

9月に入り幾分朝夕は肌寒く感じる季節になりましたが、皆様にはお変わりありませんか。

大井まちづくり協議会では、新しい理事さんもまちづくりの必要性を十分に理解いただく中で、地域の話題など幅広く取り上げて参りたいと思います。

引き続き皆様方のご理解とご協力を願い申し上げあいさつと致します。

★活動報告★

えひめ A I - 2 促進事業



◇目的

下水道整備の見通しもない大井地区にあって少しでも豊かな家庭環境の向上により、生活排水や農業用水の環境保全を、守るため普及促進をはかるもの

◇内容

年4回にわたって、イースト菌、ヨーグルト三温糖、納豆などを培養、作成にあたっては利用参加者の手によって作成し、一週間培養後に配分される。

◇効果

糞に使用すると納豆菌の分解力により葉面を覆いつくす病原菌のすみかを奪い、乳酸菌の抗菌力により、弱酸性で活動する病原菌を抑え、酵母菌の細胞壁で病気への抵抗力をアップ、以上の効果があるといわれています。



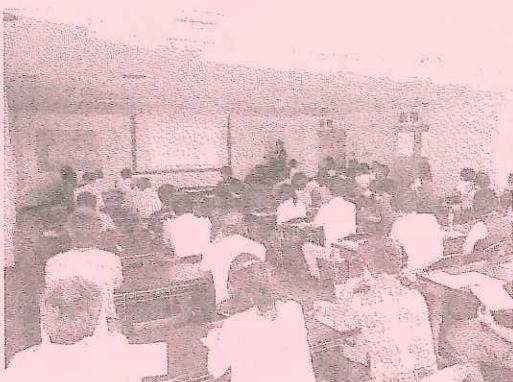
✧まちづくり講演会に参加して✧

去る9月9日（土）笠岡サンライフにおいて、「持続可能な地域をめざすまちづくり」講演会が開催されました。

笠岡市高橋政策部長のあいさつの後、講師前山総一郎教授（福山市立大学大学院都市経営学研究科）による「協働のまちづくり制度の現在とこれから」と題して講演がありました。

まとめとして、これからの地域自治づくりの仕組みとして今後の少子高齢化、地域縮小の動向の中でまちづくり協議会が、住む一人ひとりの生活を支える器として、大きなものとなることが予想され、可能性を秘めているということ。そして、地域独自の将来像（ビジョン）をつくり共有することでした。

今後の運営に生かしていきたいと感じました。



✧空き家対策の出前講座開催✧

去る9月3日大井まちづくり協議会理事会に先立ち、笠岡市定住促進センターによる出前講座を開きました。

高齢化等により全国的にも年々空き家率の向上をふまえ、笠岡市は空き家を利用した転入者を図る政策として取り組んでいます。

大井地区において空き家情報を提供してほしい旨、説明がありました。なお空き家バンクに登録して契約が成立すると、奨励金が地元のまちづくり協議会に交付され、広く地域の有効活用となる仕組みです。

（お問い合わせ）笠岡市定住促進センター

（電話） 0865-69-2377



◆消防ニュース◆

☆消防操法訓練が始まる☆

消防団大井分団では、来年度第65回県大会（平成30年5月20日開催）に向けて笠岡市の代表として（小型ポンプの部）出場することになりました。この大会は消防団員の基本礼式を始め、消防機具の正確な取り扱い操作とホース延長の時間等を競うものです。隊員は指揮者、1~3番員、補助員、補欠の6名で実施されます。

当面9月から10月中旬まで、消防署において基本訓練を受けた後、10月17日から火・木曜日の週2回、大井グランドで午後8時から10時まで厳しい練習に入ります。郷土愛護の精神でもって大井分団員が一丸となって取り組むことに対し、地域の皆様方には精一杯応援をしようではありませんか。



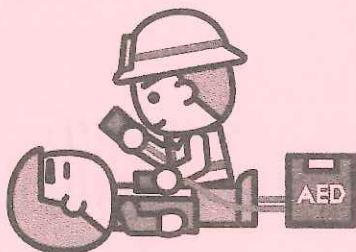
◆大井自主防災からのお知らせ◆

この度、大井地区の自主防災会合同による研修会が先日9月10日（日）大井公民館で開催されました。

まちづくり出前講座として笠岡市危機管理課職員による防災講座と題して「地域で減災のDVD」と「地震等の自然災害に備える」講話がありました。

また、消防北出張所消防職員による救急搬送法・AEDを使った心肺蘇生法、止血法と屋外では水消火器による放射訓練の指導があり、最後に消防団員による消火栓ボックスの使用方法など指導が行われ、大人・子ども67人が真剣に取り組みました。

災害の比較的少ない岡山県でも集中豪雨などいつ発生するかわかりません。防災の三原則である自助・共助・公助の役割を明確にし、機会があれば研修会に参加しましょう。



消火器訓練状況

✿大井地区秋季大祭のお知らせ✿

☆東大戸天神社秋季大祭☆

毎年10月の第3日曜日（今年は10月15日（日））行われ、前日の14日（土）の宵祭りでは、神社境内の神楽殿において嵯峨山子ども会が主催して子ども達による歌や父兄達によるユーモラスな演技が披露されます。また、祭典の途中に3台の千歳楽の宮上がりがあり、宵祭りは最高潮に達し、最後に参拝及び見物者に大黒様からの福の種がたくさん振舞われます。15日（日）には早朝に千歳楽や法被姿の若者たちに安全祈願が行われ、東大戸全地区内を練り歩きます。



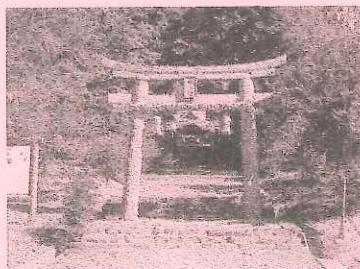
天神社本殿



天神社中門

☆小平井春日神社秋季大祭☆

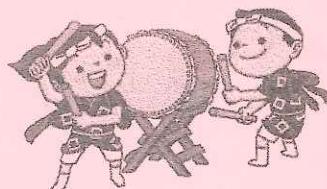
毎年10月の第2日曜日（今年は10月8日（日））に行われ、前夜祭は今年当番組（立石地区）の皆さんが、開いて下さいます。また、井原社中（鳥越宮司）より備中神楽の奉納があり、祭りを盛り上げていただきますので、多数のお参りをお待ちしています。8日（日）には子ども神輿が、2～3基出る予定です。



春日神社石鳥居

☆西大戸精霊神社秋季大祭☆

毎年10月の第2日曜日（今年は10月8日（日））に行われます。この日は、大人による千歳楽の興業が行われ、力強い太鼓や掛け声で地区内を練り歩きます。また、子ども会では、子ども神輿の興行が行われ地区内に「わっしょい！わっしょい！」といった子ども達の元気な掛け声と太鼓の音頭が響きます。



精霊神社石鳥居

